

第122回みよしグリーンサポート隊活動報告

- 1・日時：2021/12/19(日) 午前9時～11時30分
- 2・場所：C地区、D地区
- 3・参加者：26名(役場3名含む)(体験参加者1名含む)

○12月8日(水)刈込隊の活動

E地区の刈払い作業を予定していましたが、残念ながら朝から雨で中止になりました。

○12月19日(日) 定例の活動

1月の落ち葉掃き活動に向けて、折れ枝や枯れ枝の除去作業と、以前刈払いして集めた下草の除去作業を行いました。カシノナガキクイムシの対策で白色のビニールを被膜してある被害木の間をぬって、落ち葉堆肥に向かない枯れ枝などを搬出しました。当日の参加人数を鑑みて、C地区とD地区に範囲を絞って作業を行いました。



12月17日(金)の夜間に大風が吹き、倒木が心配されましたが、幸いにも、枝が落ちただけで済みました。しかしながら落ちた枝の量は多かったため、落ちていた枝を1mに切り揃えて紐で結束し、通路側に出す作業は大変でした。また、数か月前に刈払いして集めた下草の山が落ち葉で見えづらくなっていて、ビニール袋に入れるのも手間がかかりました。

枝の収集に併せて不法投棄されたゴミを分別して、収集しました。下草を収集したものと細かい折れ枝など、不法投棄のゴミはビニール袋にいれ収集しましたので全部で40袋となりました。残念ながらまだ少し残っている状況です。



昨年カシノナガキクイムシ被害木の伐倒処理を行いましたので、クヌギとコナラの落ち葉が少なく感じられました。一部、まだ枝に葉が残っている樹木もありましたが、来年1月には全て落ちていると思われます。



以前の活動で植樹した、クヌギとコナラの苗木が風で倒れてしまうことを防ぐため、添木にシュロ縄で縛る作業を30本行いました。
苗木が早く根付く事を期待します。

○12月22日（水）刈込隊の活動

12月第4水曜日は、以前E地区の下草刈りした残りの部分を実施しました。
年末の活動だったため参加者（役場含む4名）も少なかったですが、無事終了しました。

○今後の活動

2022年1月は、大きなイベントとして、落ち葉掃きを行います。
この落ち葉掃きと堆肥作りは、近隣の農家様に協力してもらい実施します。350年にわたり続けられている循環型農業の継続となります。
11月の活動で増築した堆肥場を初めて使います。良い堆肥が出来ます様に。



刈込隊の方々により、第2、第4水曜日に下草刈りを実施しています。
みよしグリーンサポート隊、会員各位のご協力を切に願います。

次回の活動日は1月16日（日）トラスト地で実施予定。